



University of Wollongong

～Australia～

★ 講座実施期間 2025年8月16日(土)～8月31日(日) 2週間

出発日 8月16日(土)

語学研修 8月18日(月)～8月29日(金) ※研修旅行なし

*実際に利用する航空会社のスケジュールにより、帰国日が8/30(土)になる場合があります。

★ 募集人数 12名

★ 講座費(概算) 約60万～69万円

上記金額に含まれるもの：

*往復航空運賃及び諸費用(カンタス航空/大韓航空/ジェットスター航空のいずれか利用予定)

*空港送迎費(到着時のみあるいは往復)-実際に利用する航空便による

*UOWC 授業料(1週間に約20時間×2週間)

*宿泊費(ホームステイ)

*食費(1日・朝・夕2食付)

*手続き手数料

・為替の変動等により、講座終了後に実際にかかった費用の精算をします。

・申込金は5月末日までに、費用の残金は、6月中旬頃徴収予定です。

※上記費用は、為替レート、実際に手配する航空便の料金とスケジュール、参加人数等により変動します。

特徴 1. 国際色豊かな緑あふれるキャンパス

ウーロンゴン大学は、1951年に創立されたニューサウスウェールズ工科大学を前身とし、1975年にウーロンゴン大学としてスタートした公立の総合大学。国内キャンパスに約24,000人の学生が在籍し、マレーシア、香港、ドバイにもキャンパスを有します。学生・職員の出身国は180か国にわたり、学生の約2割は留学生と国際色も非常に豊かです。

ウーロンゴンキャンパスは、市の中心から5キロ(バスで20～30分)、海岸からは2キロの場所にあり、広大な敷地に無数の木々、ゆったりとした芝生の空間、水鳥が泳ぐ池と自然豊かなキャンパスに、近代的で都会的な校舎を備えます。カフェ、フードコート、バー、学生が授業の合間に休憩するベンチ、学生ラウンジのビーנקッションなど、リラックスした雰囲気の中、ゆったりとした学生生活を送ることが期待できます。



特徴 2. リラックスした環境・ウーロンゴン

ウーロンゴンはシドニーから南に電車で約1.5時間の場所に位置する、タスマン海に面する美しい海岸の街で、たくさんのビーチがあります。NSW州ではシドニー、ニューキャッスルに続き3番目に大きく、人口は約30万人。南北に続く長い海岸線ではマリンスポーツを楽しむことができます。中心地には、ショッピングモール、映画館、レストランなどもあり、生活環境が整っています。都会の喧騒から離れ、自然に恵まれた落ち着いた環境で学業に集中したい学生に適しています。UOWの最寄り駅であるノースウーロンゴン駅から電車で90分でシドニー中心地に行くことができます。町を巡回する無料バスがあり、大学キャンパスからノースウーロンゴン駅の経路や海岸沿いを網羅しているのも便利です。



特徴 3. University of Wollongong College (UOWC)

UOWCはウーロンゴン大学の付属カレッジで、大学進学・編入のためのファウンデーションコース/ディプロマコースを提供するとともに、語学学校の役割も果たしています。校舎は大学キャンパス内にあり、カレッジの学生はUOWの大学生と同様、キャンパス内の諸施設を利用できます。留学生の出身地は、東南アジアからヨーロッパ、インド、ネパール、中近東、南米まで様々ですが、日本の大学の夏・春休み期間の英語コースは、日本人学生の割合がかなり高くなります。



特徴 4. ホームステイ

UOWCが独自に選定したホストファミリー宅に全期間滞在します。食事は一日2食付(朝・夕)通学時間はバス・電車で平均30～50分です。大学内にホームステイコーディネーターが居るため、問題が起きた場合も相談しやすく、学生の満足度も高いです。日本の春・夏休み期間は、同じホームステイに甲南大学生も含め、他の日本人学生が滞在している場合があります。